

第2回総長選考・監察会議議事要旨

1. 開催日時：令和4年6月21日（火）13：30～14：40
2. 方 法：オンライン会議（Z o o m）
3. 出席委員：岩田、国谷、板東、山本、須田、山内、岡部、城山、森、杉山、河村
各委員
4. 議題
〈報告事項〉
 - 1 議長代行の指名について〈審議事項〉
 - 1 今年度の総長選考・監察会議の進め方について
 - ・学内委員によるワーキング・グループへの検討付託について
 - ・経営協議会及び教育研究評議会との定期的な懇談会について
 - 2 総長の賞与に係る職務実績評価の実施手順
 - 3 総長の業務執行状況の確認（総長及び監事と総長選考・監察会議の懇談）
 - 4 その他
5. 配布資料
 - 1 第1回総長選考・監察会議議事要旨（案）
 - 2 東京大学総長選考・監察会議委員名簿
 - 3 令和4年度の総長選考会議への申し送り事項
 - 4-1 総長の賞与に係る職務実績評価の実施について（通知）（案）
 - 4-2 総長の賞与に係る職務実績 自己評価書（素案）
 - 4-3 総長の賞与に係る職務実績評価スケジュール・イメージ
 - 4-4 総長の賞与に係る職務実績の評価について（令和4年3月24日）
 - 5-1 総長及び監事と総長選考会議の懇談の実施について（平成27年9月16日）
 - 5-2 総長と総長選考会議議長の懇談の実施について（平成31年3月15日）
 - 6 令和4年度総長選考・監察会議日程（案）
6. 議事
〈報告事項〉
 - 1 議長代行の指名について
議長より、議長代行として、須田委員を指名することが報告された。

〈審議事項〉

1 今年度の総長選考・監察会議の進め方について

学内委員によるワーキング・グループへの検討付託について

経営協議会及び教育研究評議会との定期的な懇談会について

審議事項1について、事務局から、席上配置資料及び配布資料3に基づいて説明があった。次いで、議長から、検討事項を学内委員によるワーキング・グループへ付託することについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

次いで、経営協議会及び教育研究評議会との定期的な懇談会について意見交換が行われ、概ね次のような意見があった。

- ・ 懇談にあたっては、学内委員によるワーキング・グループの検討がある程度進み、理解を深めてから実施する方が、実のある議論になると思われる。
- ・ 新しい大学モデルの構想についても学内で議論が始まっており、年末又は年明け頃には、そちらの議論からも情報を得られるようになると思われる。その内容を踏まえて意見交換会を実施する方が、より実りが多いものと思われる。

意見交換の後、議長から、経営協議会及び教育研究評議会との懇談会を年明けに行うことについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

2 総長の賞与に係る職務実績評価の実施手順

審議事項2について、事務局から、配布資料4-1から4-4に基づいて説明があった。次いで、質疑応答及び意見交換が行われ、概ね以下の意見があった。

- ・ 全体評価のみで評価を決定するのは難しいのではないか。たとえば、UTokyo Compassの柱となる項目に基づいて、評価を行うことも考える。
- ・ 資料4-4において、評価方法の指標として「その他業務に関する貢献度」という指標も掲げられており、UTokyo Compassに含まれない範囲の業績評価については、こちらの指標によって行うことが望ましいと思われる。

意見交換の結果、各委員の意見を踏まえ、職務実績評価に係る資料の修正を行うことが確認された。

3 総長の業務執行状況の確認（総長及び監事と総長選考・監察会議の懇談）

審議事項3について、議長及び事務局から、席上配置資料並びに配布資料5-1及び5-2について説明があった。次いで、議長から、総長選考会議の取り決めである「総長及び監事との総長選考会議の懇談の実施について」及び「総長と総長選考会議議長の懇談の実施について」を廃止し、総長及び監事と総長選考・監察会議の懇談を、職務実績評価に併せて実施していくことについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

4 その他

事務局から、今後の日程について説明があった。次いで、議長から、議事進行に対する監事の意見を確認する手続きに関し、本日は両監事が欠席のため、後日、事務局から議事概要を報告のうえ、意見の有無を確認し、その結果を委員に報告するという手続きに代えること及びその手続きについて監事の承認を得ていることについて、説明があった。

以上